



兵庫県豊岡市

～農業で人と未来をつなぎたい～

耕作放棄地解消と地域活性化を目指して

かぶしきがいしゃちーむす

株式会社Teams

WEB サイト : <https://rakunouya.com>

参入法人の概要

法人形態：農地所有適格法人

代表者名：代表取締役 新免 将

所在地：兵庫県豊岡市日高町日置 23-18

設立年次：平成 21 年 6 月

資本金：300 万円

関連会社：株式会社巴建設

営農形態：土地利用型、露地栽培、施設栽培

主要作物：水稻、にんじん、スイカ、メロン等

経営面積：1,138a（うち所有 8a、借入 1,000a、
作業受託 130a）

主な販売先：消費者、小売事業者、外食事業者

売上額：6,000 万円

従業員：9 名

●農業に参入した目的を教えてください

株式会社 Teams は、兵庫県豊岡市日高町に所在する土木、建築等を請け負う株式会社巴建設（以下「巴建設」という。）の代表取締役が自己資金で設立した法人です。

現在の代表取締役が巴建設を引き継ぐために故郷に戻ると、昔懐かしい田園風景の面影が色褪せ、耕作放棄地の増加、高齢化・人口減少に伴う地域活動の停滞等様々な問題を抱える中山間

地域の実情を見て、このままでは地域の姿がもっと変わってしまう、自分が何とかしなくてはとの思いから、耕作放棄地の解消、地域雇用の創出、地域活性化を目指して農業参入しました。



株式会社 Teams のほ場



スイカと「楽農や」の屋号のプレート

また、株式会社 Teams では豊岡市日高町の 6 地区（伊府、夏栗、浅倉、庄境、岩中、神鍋高原）にほ場が約 11ha あり、水稻（コシヒカリ等）、野菜（にんじん等）のほか、施設（ハウス）でメロン、スイカ等を栽培し、「楽農や」の屋号で販売しています。

※Teams は、TAJIMA Ecological Agribusiness Management Service の略です。

●当該作物を選んだ理由を教えてください

兵庫県北部の稲作地域であることから、安定した収量の確保等が見込まれる水稻を中心に出荷調整ができる作物としてにんじん、その他は旬のものを旬に味わってほしいので、様々な野菜の栽培に取り組んでいます。

また、にんじんは、にんじんジュースなどの加工品の原料や、雪下ににんじんとしても販売しています。



(左)雪下ににんじんの収穫作業 (右)雪下ににんじんジュース

●参入にあたって栽培技術面等の課題にどのように対応されましたか

参入当初は農業経験者もおらず手探りの状態で営農を開始しましたが、参入から4、5年経過しても収穫量が思うように上がらずこのままではいけないと思い、農業経験者を採用するとともに、兵庫県農業改良普及センターからも指導を受け、収穫量、収益を向上することができました。

当社では、昔ながらの化学肥料や農薬を使わない有機農法や自然農法を「伝統農法」、化学肥料を使う慣行農法を「近代農法」と区分しています。両方の農法に取り組むことにより、質の高い農産物と安定して供給できる農産物の生産が実現できています。

●販売先、販路についてはどのように確保されましたか

自社での独自営業を中心に、展示会・ネット商談会へ参加することで、小売事業者、外食事業者等へ販売。また、ネットを活用した個人向けの野菜セットの販売を行っています。



野菜セット

ネットを活用した野菜セットの販売は、新型コロナウイルスの影響を受け外食事業者等への販売が落ち込む中、個人向け販売に力を入れたことにより、今では中心的な販売方法となっています。

現在、朝採野菜をその日の夕方に首都圏の個人宅へ送り届けるという取組を模索しています。

また、製造業者と連携し、パックご飯の販売、輸出にもチャレンジしていきたいと考えています。

●地域の方や農業委員会、JA、自治体との関係について気を付けていることがあれば教えてください



サポートチラシ

高齢化に伴い農地の維持管理が大変となっており、少しでも地域に貢献できればと思います。畦畔の草刈り、水管理などに社員も参加しています。

少しでも地域住民の方のお役に立てればと思って、地域の人の困りごとを解決する「Teamsの猫の手サポート」という便利屋を開業し、庭の草むしり、家事手伝い、買物代行など小さなことから大きなことまで引き受けています。

●今後の経営方針について教えてください

経営面積が毎年1ha 拡大する中、栽培作目については、定番の主力品目（にんじん、スイートコーン、スイカ、白ネギ）以外は市場ニーズにあわせて柔軟に変化させていきたいと考えます。飲食店からの要望により、ケール栽培にも取り組んでいます。

また、雇用の確保が難しくなっていますが、新卒者、経験者問わず積極的に受入れを継続していきたいと考えています。



一面のケール畑

●今後、農業参入しようと考えている企業へのメッセージをお願いします



株式会社 Teams のみなさん

不安定な社会情勢において消費ニーズも常に変化しています。ニーズに合った品目やニーズの先読みを常に行い、作付け品目を変化させる必要があります。そのためには、広い視野での情報収集が必要だと考えています。また、栽培についても変動する気候下では、従来の品種や技術では対応できない事例などが生じています。専門機関や種苗メーカー等と情報交換しながら、対処していくことが必要だと思えます。